

秘

法財 團 協 調 會 福 岡 出 張 所

全國農民組合編任聯合會第五回大會

- 一、日時 昭和七年十月二十六日（自午前十一時至午後四時）
- 二、會場 佐賀縣鳥栖町鳥栖
- 三、參加者 代議員 三八〇名 傍聴者 一七〇名
- 四、會場に掲げたるスローガンと會旗（三本）
 - 土地と自由と米と仕事をヨコセ
 - 第五回大會萬歳
 - 全國農民組合編任聯合會旗
 - 全國農民組合編任聯合會小倉支部旗
 - 大日本農民組合編任聯合會大飯村支部旗
- 五、司會者 矢野 勇 助
- 六、開會の辭 司會者

高まり行く農業恐慌の嵐の中で吾等農民は今や窮乏と飢餓のドン底に陥つた、土地を農民へと貢ふ要求が根本である

8

法財 團 協 調 會 福 岡 出 張 所

マルクス主義者が教えたところの事等も行かぬである、
、、中止

代つて 北 口 雄

新聞も暴落も蹴蹴して資本家地主に対する闘争を勇敢にや
れ大會を勇敢に闘へ。

七、議長選挙（司會者一任）

會長 五橋豊三郎 議長

議長挨拶の要旨

一年振りに斯様に目見ゆる、盛衰は悪いところであるが行
つてみればイ、トコロもある、或る人が首地方に来て農民
の生活状態を見て日本が一番進んだと言つたが斯くては
ない然し是れに使つて日本全体の窮乏が如何に甚しいかは
推して知るべし、

八月の臨時總會は進芝居だ、大奮闘で農民を苦しめ十餘回